

ショートフレーズで楽しく学べる



今日からはじめる！ 旅行英会話



英検

1EEQ0-01

Week 1 基本表現

さあ、「今日からはじめる！旅行英会話」の学習の始まりです。
今週は、さまざまな場面で使える基本的な万能フレーズを学習します。
楽しみながら、一つ一つしっかりと覚えていきましょう。

Contents for Week 1

Day 1 あいさつ・お礼

Day 2 おわび・呼び掛け

Day 3 肯定・否定

Day 4 質問・疑問

Day 5 依頼・希望

旅のお役立ち英語表現 1

● 学習記録（学習日を記入しましょう）

Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5



Day 1 あいさつ・お礼

1
02

聴く

1
04

まねる

1
06

瞬発

Basic Sentences

- 1 Hello.
- 2 Good morning.
- 3 I'm from Tokyo, Japan.
- 4 Thank you for your help.
- 5 That's very kind of you.

- 1 こんにちは。
- 2 おはようございます。
- 3 私は日本の東京から来ました。
- 4 お手伝いいただきありがとうございます。
- 5 ご親切にありがとうございます。

解説

1 の Hello. は一日のうちいつでも使えるあいさつで、目上の人にも目下の人にも使えます。相手の名前を知っているときは、Hello, John. のように名前を添えると親しみが出ます。2 は基本的な朝のあいさつです。午後は Good afternoon. を、夕方、日が沈んだ頃からは Good evening. を使います。また、夜、別れ際には Good night. 「おやすみなさい」も使えます。3 のように、自分の出身は I'm from + 〈地名 [国名]〉. で表します。4 の Thank you for ~. は「~をありがとうございます」を表します。「~」には your time 「(私のために割いてくれた) あなたの時間」(名詞) や inviting me 「私を招待してくれたこと」(動名詞) などもよく使われます。5 のように、That's + 〈形容詞〉+ of you. で感謝を表すこともできます。very は強調の語です。kind の他には、nice 「親切的な」、thoughtful 「思いやりのある」、generous 「寛大な」などの形容詞がよく使われます。

語句 kind [kamd] 形 親切的な



聴く



まねる



瞬発

Skit Practice

1 Traveler : Hello.

Desk clerk : Hello, ma'am. It's a beautiful day, isn't it?

旅行者：こんにちは。

フロント係：（女性客に対して） こんにちは。素晴らしいお天気ですね。

2 Traveler : Good morning.

Clerk : Good morning. May I help you?

旅行者：おはようございます。

店員：おはようございます。何かご用でしょうか。

3 Traveler : I'm from Tokyo, Japan.

Clerk : Are you here on business?

旅行者：私は日本の東京から来ました。

店員：ここにはお仕事でいらしているのですか。

4 Traveler : Thank you for your help.

Clerk : You're welcome.

旅行者：お手伝いいただきありがとうございます。

店員：どういたしまして。

5 Traveler : That's very kind of you.

Clerk : It's my pleasure.

旅行者：ご親切にありがとうございます。

店員：どういたしまして。

解説

1 の ma'am は女性客に対して使います。男性客の場合は sir を用います。**2** の May I help you? は「お手伝いできることはありますか、何かご用でしょうか」という意味で、店員が客に対して使います。**4** の You're welcome. は感謝に対する返答の定番フレーズです。**5** の It's my pleasure. は You're welcome. よりも丁寧な表現になります。



Day 2 おわび・呼び掛け



聴く



まねる



瞬発

Basic Sentences

- 1 I'm sorry.
- 2 Sorry about that.
- 3 Excuse me.
- 4 Can I ask you something?
- 5 Could you help me?

- 1 ごめんなさい。
- 2 そのことについてはごめんなさい。
- 3 (呼び掛けて) あの、すみませんが。
- 4 ちょっと聞いてもいいですか。
- 5 手伝っていただけませんか。

解説

1 の I'm sorry. は最も一般的なおわびの表現です。おわびの気持ちを強く表す場合は、I'm very sorry. と sorry の前に very などの強調する語を入れます。2 のように、謝る内容に言及する場合、about「～について」を使います。また、(I'm) Sorry I'm late. 「遅れてごめんなさい」のように、後ろに文を続ける言い方もあります。3 の Excuse me. は人に声を掛ける時のフレーズで、通りがかりの人や店員など、誰に対しても使えます。4 の Can I ask you ~? は「あなたに～を尋ねてもいいですか」を表します。旅先で誰かに質問するときには Can I ask you something? を使います。5 の Could you + 〈動詞の原形〉? は「～していただけませんか」と丁寧をお願いするのに使います。

語句 something [sʌmθɪŋ] 代 何か、あること



聴く



まねる



瞬発

Skit Practice

1 Traveler : I'm sorry.

Local person : That's OK.

旅行者 : ごめんなさい。

地元の人 : いいですよ。

2 Traveler : Sorry about that.

Local person : No problem.

旅行者 : そのことについてはごめんなさい。

地元の人 : 大丈夫ですよ。

3 Traveler : Excuse me.

Local person : Yes? What can I do for you?

旅行者 : (呼び掛けて) あの、すみませんが。

地元の人 : はい。何でしょうか。

4 Traveler : Can I ask you something?

Local person : Yes, sure.

旅行者 : ちょっと聞いてもいいですか。

地元の人 : はい、いいですよ。

5 Traveler : Could you help me?

Local person : Oh, excuse me. I'm in a hurry.

旅行者 : 手伝っていただけませんか。

地元の人 : すみません。急いでいます。

解説

2 の No problem. は「問題ない」が文字通りの意味で、相手のおわびに対して「大丈夫ですよ、いいですよ」という意味で使えます。**3** のように Excuse me. 「すみません」と声を掛けられて「はい、何ですか」と答えるには、上げ調子で Yes? と言います。日本語の「何ですか」の発想で What? と答えると失礼に聞こえるので注意しましょう。**5** の excuse me は、軽いわびの表現です。イントネーションは下げ調子になるので気をつけましょう。

語句 problem [prá(:)bləm] 名 問題 sure [ʃʊə] 副 もちろん、いいですよ in a hurry 急いで



Day 3 肯定・否定



聴く



まねる



瞬発

Basic Sentences

- 1 I think this is my seat.
- 2 I'm still jet-lagged.
- 3 I have to go now.
- 4 It's not mine.
- 5 I don't feel well.

- 1 ここは私の席だと思います。
- 2 私はまだ時差ボケです。
- 3 私はもう行かなければなりません。
- 4 それは私のものではありません。
- 5 私は気分がよくありません。

解説

1 は〈主語〉＋〈一般動詞〉で始まる基本となる文の形です。I think (that) ～. は「私は～だと思います」という意味です。I think で始めることで、This is my seat. だけよりも柔らかい響きになります。2 の I'm ～. は「私は～です」、still は「まだ」という意味です。I'm still hungry [sleepy]. 「私はまだおなかがすいています [眠いです]」のように使います。3 の have to や can などの助動詞を使う場合は〈助動詞〉＋〈動詞の原形〉の語順になることに注意しましょう。4 のように be 動詞の否定形は〈be 動詞〉＋ not の語順です。I am not は I'm not, It is not は It's not のように短縮します。5 のように現在の文での一般動詞の否定形は don't [doesn't] ＋〈動詞の原形〉です。doesn't は主語が he、she、it などの三人称単数の場合に使います。

語句 seat [si:t] 座席 jet-lagged [dʒɛtlægd] 時差ボケした mine [maɪn] 私のもの feel well 気分がよい



聴く



まねる



瞬発

Skit Practice

1 Traveler : I think this is my seat.

Another passenger : Sorry, my mistake. Mine is over there.

旅行者：ここは私の席だと思います。

別の乗客：すみません、間違えました。私の席はあちらでした。

2 Traveler : I'm still jet-lagged.

Desk clerk : I hope you'll get over it soon.

旅行者：私はまだ時差ボケです。

フロント係：早く治るとよろしいですね。

3 Traveler : I have to go now.

Another traveler : OK. It was nice talking to you.

旅行者：私はもう行かなければなりません。

別の旅行者：分かりました。あなたとお話しできて良かったです。

4 Traveler : It's not mine.

Another traveler : Oh, OK.

旅行者：それは私のものではありません。

別の旅行者：ああ、分かりました。

5 Traveler : I don't feel well.

Desk clerk : Will you be all right?

旅行者：私は気分がよくありません。

フロント係：大丈夫ですか。

解説

1 の my mistake は自分の間違いを認める表現です。**2** の get over ～「(病気など) から立ち直る」は、ここでは「時差ボケが治る」という意味です。**3** の It was nice doing. は「～してよかった〔楽しかった〕です」という意味で、It was nice talking to you. はおしゃべりした後、別れる時のあいさつの一つとしてよく使われます。**5** の Will you be all right? は、この場合、手当てなどしなくても、この後、大丈夫ですか、という意味合いです。



Day 4 質問・疑問

1
28

聴く

1
29

まねる

1
30

瞬発

Basic Sentences

- 1 Is this free?
- 2 Do you have a charger for this phone?
- 3 What's this?
- 4 Where is the restroom?
- 5 How high is that mountain?

- 1 これは無料ですか。
- 2 この電話用の充電器はありますか。
- 3 これは何ですか。
- 4 化粧室はどこですか。
- 5 あの山の高さはどのくらいですか。

解説

1のようにbe動詞を使った疑問文は〈be動詞〉+〈主語〉+〜?の語順になります。2のように一般動詞を使った現在の疑問文は、doまたはdoesを文頭に置いてDo [Does] +〈主語〉+〈動詞の原形〉?の語順になります。3のWhat +〈be動詞〉+〈主語〉?は、「〈主語〉は何ですか」という意味です。〈主語〉が複数の場合、be動詞はareを使います。4のWhere +〈be動詞〉+〈主語〉?は場所を尋ねる基本表現です。5のHow +〈形容詞〉+〈be動詞〉+〈主語〉?は「〈主語〉はどのくらい〜ですか」と尋ねる表現です。how oldで年齢、how bigで大きさ、how longで長さや期間など、いろいろな質問をすることができます。

語句 free [fri:] 図 無料の charger [tʃɑːrdʒər] 図 充電器 restroom [réstru:m] 図 化粧室



聴く



まねる



瞬発

Skit Practice

1 Traveler : Is this free?

Information desk clerk : Yes, you can take one.

旅行者：これは無料ですか。

案内所係：はい、どうぞ一部お持ちください。

2 Traveler : Do you have a charger for this phone?

Clerk : On the rack over there.

旅行者：この電話用の充電器はありますか。

店員：向こうの棚にございます。

3 Traveler : What's this?

Clerk : It's a stapler.

旅行者：これは何ですか。

店員：それはホッチキスです。

4 Traveler : Where is the restroom?

Clerk : It's over there, at the end of the hall.

旅行者：化粧室はどこですか。

店員：あちらです。通路の突き当たりにございます。

5 Traveler : How high is that mountain?

Guide : It's about 1,200 meters high.

旅行者：あの山の高さはどのくらいですか。

ガイド：約 1,200 メートルです。

解説

1 の You can + 〈動詞の原形〉. 「あなたは～できます [してもいいですよ]」は、相手に何かを勧めたり提案したりする表現です。**3** の stapler のように、カタカナ語と英語の名称が異なるものがあります。例えば、フライドポテトは French fries、シールは sticker と言います。**4** の at the end of ～ は「～の突き当たりに」を意味します。

語句 rack [ræk] 図 棚、ラック stapler [stéplər] 図 ホッチキス hall [hɔ:l] 図 通路 meter [mí:tər]

図 メートル



Day 5 依頼・希望



1
34

聴く

1
35

まねる

1
36

瞬発

Basic Sentences

- 1 Small change, please.
- 2 May I have some water?
- 3 Could you speak more slowly?
- 4 I'd like that one.
- 5 I'd like to see a musical.

- 1 小銭にしてください。
- 2 水をいただけますか。
- 3 もっとゆっくり話していただけますか。
- 4 私はあちらのものをいただきたいです。
- 5 私はミュージカルを見たいのですが。

解説

1 の ～, please. は、相手に何かを頼む時のシンプルなフレーズです。単語だけを言うのはぶっきらぼうなので、必ず単語の後ろに please を付けましょう。2 の May I have ～? は「～をいただけますか」という丁寧な表現です。3 の Could you + 〈動詞の原形〉? は依頼する時の定型表現です。Can you + 〈動詞の原形〉? は少し丁寧度が下がります。4 の I'd like ～. は、I want ～. 「私は～が欲しいです」をより丁寧に伝える表現です。5 の I'd like to + 〈動詞の原形〉. は「私は～したいのですが」と丁寧に自分の意向を伝える表現です。

語句 small change 小銭 musical [mjʊ:zɪkəl] 図 ミュージカル



聴く



まねる



瞬発

Skit Practice

1 Traveler : Small change, please.

Bank clerk : OK. Here you are.

旅行者 : 小銭にしてください。

銀行員 : 承知しました。はい、どうぞ。

2 Traveler : May I have some water?

Server : Certainly. Just a moment, please.

旅行者 : 水をいただけますか。

ホール係 : かしこまりました。少々お待ちください。

3 Traveler : Could you speak more slowly?

Clerk : OK. I'll say it again.

旅行者 : もっとゆっくり話していただけますか。

店員 : はい。もう一度申し上げます。

4 Traveler : I'd like that one.

Clerk : This red one?

旅行者 : 私はあちらのものをいただきたいです。

店員 : こちらの赤いものでしょうか。

5 Traveler : I'd like to see a musical.

Concierge : Which one would you like to see?

旅行者 : 私はミュージカルを見たいのですが。

コンシェルジュ : どちらをご覧になりたいですか。

解説

1 の Here you are. は相手に「はい、どうぞ」と物を渡す時のフレーズです。**2** の Certainly. は客に何かを依頼されたとき、店員などが「かしこまりました」と丁寧に答える場合に使います。**4** の This red one? と、that「あちらの」ではなく this「こちらの」を使っているのは商品が店員の近くにあることを示しています。**5** の Which one would you like to + (動詞の原形)? は「どちらを～したいですか」と相手の選択を丁寧に尋ねる表現です。

旅のお役立ち英語表現 1



■ まずは Hello. の一言を

会話の始まりはあいさつから。空港カウンターやお店の人などには、まず笑顔で Hello. 「こんにちは」と声を掛けましょう。ある程度親しくなった人には Hi. 「こんにちは、やあ」を用いると気さくな雰囲気が出ます。

初対面のあいさつの「初めまして」は Nice to meet you. と言います。また相手の名前を尋ねる際は、文尾を上げ調子で Your name? 「お名前は？」だけでも十分通じます。What is your name? 「名前は何ですか」は、相手を見下しているニュアンスになることもあるので注意しましょう。

■ 聞き取れなかったら

相手の言うことが聞き取れないことはよくあります。そんな時は Excuse me? と文尾を上げて聞き返すとよいでしょう。その他に、Sorry? や Pardon? もよく使われるフレーズです。紙に書いてもらいたい場合は、Could you write it down? 「書いていただけますか」と言いましょう。名前や地名などを確認したいときに役立つ表現です。

■ 「さようなら」のいろいろ

別れのあいさつは Goodbye. だけではなくありません。See you. 「それじゃまた」というくだけた表現もあります。次にいつ会うか決まっている場合は See you tomorrow. 「また明日」のように期日を加えます。Take care. 「じゃあね」も別れ際のあいさつとしてよく使う言い方です。感謝の気持ちを表したいときには Thank you. 「ありがとう」を添えるとよいでしょう。例えば、ツアーに参加し、一日中お世話になったガイドさんに対して、Thank you for everything. 「いろいろありがとうございました」などと付け加えるとよいでしょう。好感度アップ、間違いなしです。